



Starting Point English Academy  
街に恋する、島留学。

since 2014



英語が話せたら、どれだけ綺麗な景色に出会えるのだろう  
英語でもっと話せたら、どれだけ心が温かくなるのだろう  
英語がもっと楽しくなったら、どれだけ上手になるのだろう

そうだ、留学しよう

Starting Point English Academy 街に恋する、島留学。

旅のしおり

- 1、留学を成功させるための心構え
- 2、持ち物リスト一覧
- 3、ドゥマゲテエリアについてもう一度おさらいしよう
- 4、VISAなど現地で申請が必要なものの一覧について
- 5、空港での手順について
- 6、現地での生活について

#### 緊急時の連絡方法

IP 電話 番号: 050-5806-0874

現地電話番号 : 0917-659-4608(globe)

現地についてから電話をする場合、空港などにいる人に電話を借りて  
コールをしてみてください。  
この際、借りることができたら現地の人に20PHPもあげれば快く貸してくれます。



## 1、留学を成功させるための心構え



留学の目的は英語の習得、そして、ここは学校

目的が違う場合、確実に不満につながります

例えば「観光が主軸」や「できる限り低予算で長期滞在」

など、学校で英語を習得するという点で若干目的がずれる場合  
かならず「不満」につながっていくのでご注意ください。



## 留学に必要なことは環境に順応する柔軟さ

文化も環境も違う「日本の当たり前」を持ち込むと見えなくなるものがある

留学を成功させる、柔軟な環境順応性に必要な6つの要素

- 文化と環境が変わる、「日本と比べる」ことはやめよう「イマを楽しもう」
- 留学の本当の目的「語学の習得」は忘れないようにしよう
- 受け身でいることはやめよう「率先して授業を創り上げることに参加」しよう
- 目一杯勉強をして「目一杯遊ぶ」メリハリを持った生活をしよう
- 海外で学習以外の何か、挑戦をする項目を考えてみよう
- 人に流されず、自分のペースを保とう

## 留学中壁にぶつかります

多くの皆さんは留学中、壁にぶつかります

集団生活であること、規律があること、そして、異国という地で言葉も通じない、環境も違うということが積み重なり、ストレスに。

ここで、大切なことは、これらも含めて「留学」だということを認識してください。

「不満」を言えばきりがありません。  
なぜならここは海外、そして留学。  
状況を「自発的に変える」こと、ともに、創る、  
参加をする姿勢がとても大切になります。

## 留学の醍醐味集団生活

集団での生活はストレスがあります

しかし、集団生活を通して、  
多くの気づきと人間的な成長を手にいれる  
ことができるのも大きな魅力

海外という場所で、「留学」という共通の目的を持った、  
年齢も生まれた場所も違う人たちとともに生活をする。  
ここでしか出会えない仲間たちが待っています



## 持ち物リスト早見表1/3

			重要度	チェック
必須	パスポート	有効期限を確認してください。以前は「滞在期間+6ヶ月」が必要でしたが、「帰国日までに有効な旅券」に変更となりました。 紛失に備えてコピーを取ることも忘れずに！	★★★	
	航空券	往復航空券もしくはフィリピンを出国するチケットをお持ちでないと入国できません。 必ず往復航空券(フィリピンの後に第三国へ出国予定の方は、復路分の代わりに、その行程分のチケット)を確認し、紛失に備えてコピーを別に保管しましょう。 Eチケットの方は、Eチケットの控えを必ずご用意ください。 オープンチケットを購入されている方も、帰国日を仮に設定し、その控えを持って入国してください。 帰国日を設定していない場合、入国を拒否される可能性があります。	★★★	
	SSP申請書類	フィリピンで学習をする際には「SSP」の申請が必要となります。SSP申請の際にはパスポートが必要となります。その他、2インチx2インチサイズ(約5cmx5cm)の写真がお1人様1枚ずつ必要となりますので、お持ちください。 ※お忘れになった場合、現地の写真屋さんで写真を撮る事も出来ますが、初日のシティーツアーで待ち時間が発生する可能性がございますので、日本からお持ち頂くことをお勧めします。	★★★	
現金・クレジットカード	海外旅行保険	海外旅行保険には必ず入ってください。また、保険証書もお持ちください。 クレジットカード付帯の保険はキャッシュレスにならない場合があります。 必ずカード会社への事前確認と連絡先の控えをお持ちください。	★★★	
	ACR I-card申請書類	60日以上滞在の場合は、外国人登録証(ACR I-card)の取得が必須となります。 申請の際にはパスポートが必要となります。また、2インチx2インチサイズ(約5cmx5cm)の写真がお1人様1枚必要となりますので、SSP申請書類同様、お持ちください。	60日以上滞在の場合	
	現金	初日のシティーツアーの際に両替所をご案内致します。 現地支払い分については、両替後にお支払いとなります。 入国から当校到着まで、ホテル滞在費を除いて2,000ペソ程、余裕を持ってお持ちください。 その際、できるだけ細かいお金にくずすことをお勧め致します。 (タクシードライバーなどお釣りを持っていない場合が多い為) 各空港に少し割高ではありますが、両替所がございます。	★★★	
	国際キャッシュカード	フィリピン留学後に他国に旅行もしくは留学される方は、現地通貨で引き出せる国際キャッシュカードを持っていくと便利です。残高が残ってもドルなどに振り替えることができます。 "Cirrus"や"Plus"マークが記載されているキャッシュカードが使えます。 引き出せる額、使用できる頻度をご確認ください。楽天銀行、新生銀行、シティバンク等で作成できます。	★★	
	クレジットカード	ホテルやレストラン、ショッピングモールではVISA、JCB、MASTERカードの利用が可能です。 また、VISAやMASTERカードは、作成時にキャッシング機能を付けている場合のみ、現地ATMでキャッシングできます。 長期滞在される方で大金を持って来たくないという方は、クレジットカードのキャッシング機能でペソを引き出されることをお勧め致します。	★★	



## 持ち物リスト早見表2/3

学習用	参考書	日本で使っていた文法や会話等の参考書、単語帳があると役に立ちます。 フィリピンでは日本語が書かれた参考書は手に入りませんが、多少でしたら、学校の本棚にもございます。	★★★	
	電子辞書	毎日わからない単語が出てきますので、電子辞書もしくは携帯のアプリで調べる必要があります。 電子辞書をお持ち方は、充電式でない場合、替えの電池をお持ちください。	★★★	
	パソコン・タブレットなど	WiFi環境にありますので、インターネットを利用した学習ができます。 実践体験英会話学習コース、トラベル英会話コースを受講の生徒様は、プレゼンテーションがございますので、パソコンをお持ち頂くことをお勧め致します。	★★★	
	iPod・MP3	講義を録音したり、繰り返し聴くことでリスニングの練習になります。	★★	
電気・機器関係	イヤホン	リスニングの授業で必要です。現地で購入することもできます。	★★★	
	デジカメ	現地での購入も可能ですが、日本よりも高いです。その際、メモリーカードもお忘れなく。 携帯で写真を撮影する場合、ある程度の空き容量を確保することをお忘れなく！	★★	
	ドライヤー	現在、当校には1台貸し出し用のドライヤーがございますが、繁忙期に関しましては、ご希望の時間に使用できない場合があります。 ご希望の方はドライヤーをご持参ください。 また、日本のドライヤーを利用の際は、変圧器を使用する必要があります。	★★	
	変圧器	日本国内仕様の家電製品を使う場合に必要です。 新たに家電製品を購入して持参される方は100V-220Vと書かれたものを購入すると便利です。	★	
	電圧プラグ	フィリピンの電源プラグ・コンセントの形状は、AタイプまたはCタイプが一般的に使われています。 Aタイプは日本と同じなので、日本の電気製品のプラグをそのままコンセントに差し込むことができます。	★	
				
充電器	各充電器を忘れずに！ 充電器のみの調達は現地では難しい上、高額になります。	★★★		
衣類	衣類・下着類	フィリピンは1年を通してサマーシーズンですが、日差しが強く、ショッピングセンター内や交通機関の中は冷房がきつい場所もあります。 長袖や羽織りものを持参すると便利です。	★★	
	水着	アクティビティーでプールや海に行く場合もありますので、是非お持ちください。 現地での購入も可能ですが、サイズが日本サイズではなく、質に比べて値段が日本よりも割高な為、日本から持参されると良いでしょう。	★★	
	室内履き	スリッパや予備のビーチサンダルなど、バスルーム用、部屋用の室内履きがあると便利です。 ビーチサンダルは現地で安く購入することができます。	★★	
	帽子・サングラス	日差しがかなり強いので、持参すると良いでしょう。	★★	

現地の学校に通うプランをご選択の方は、現地校のルールに従ってください。

男子：膝丈以上のズボン、サンダル以外の靴をご持参下さい。

女子：長ズボンもしくはレギンス、スカート、サンダル以外の靴をご持参下さい。

## 持ち物リスト早見表3/3

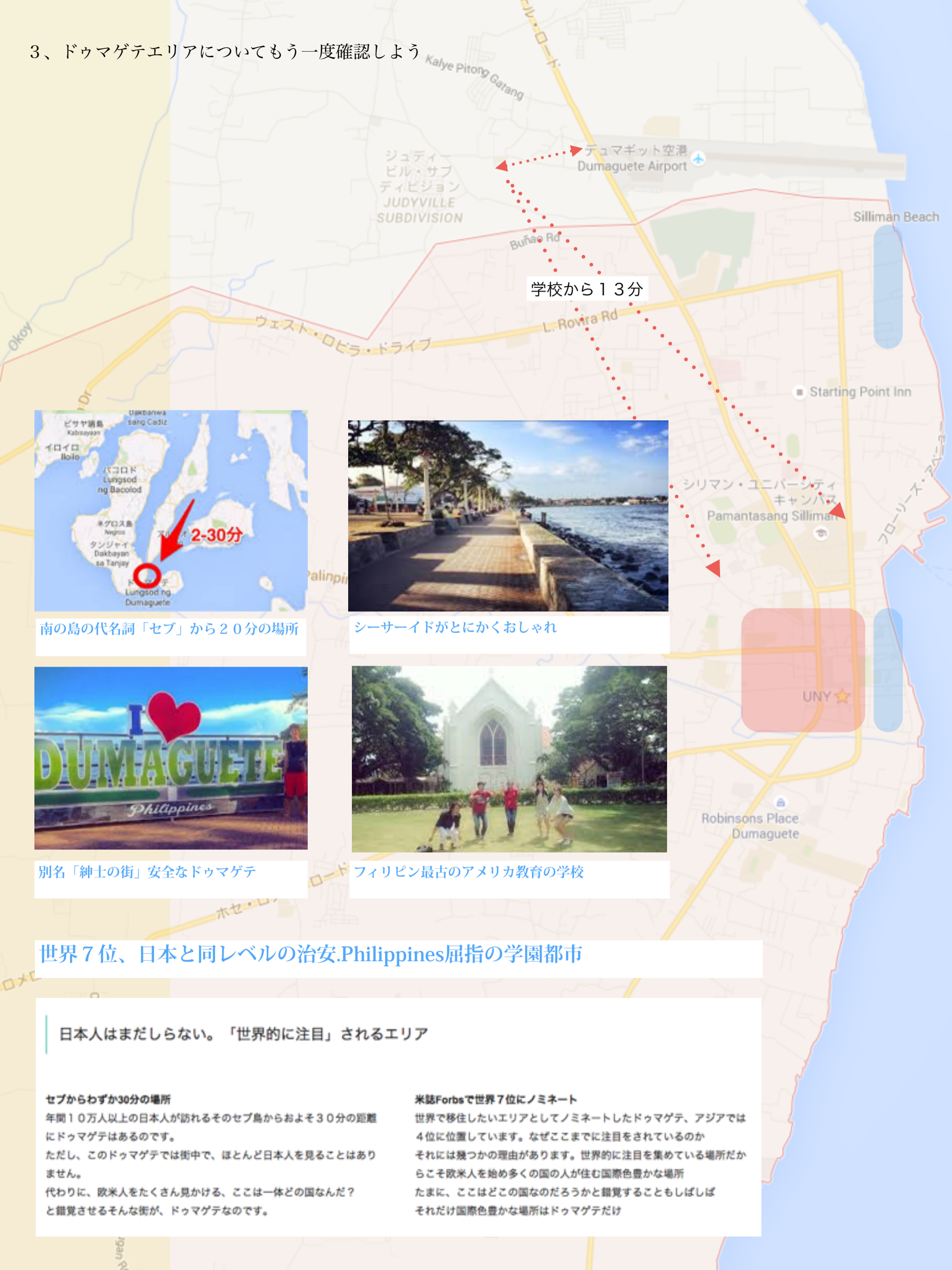
日用品	ティッシュ	当校でもトイレットペーパーを購入することはできますが、フィリピンのトイレではトイレットペーパーがないことが多いので、ポケットティッシュは常に持ち歩きましょう！ トイレットペーパーもポケットティッシュも現地で購入できます。また、一般の公衆トイレではティッシュは便器に流さず、備え付けのゴミ箱に捨てましょう。	★★	
	ウェットティッシュ	ティッシュ同様、現地で購入できますが、匂いがついているものが多いので、匂いつきを好まない場合、日本からお持ち頂くと良いでしょう。	★★	
	常備薬	現地での購入も可能ですが、なるべく慣れた日本のものをご持参ください。 [胃腸薬、風邪薬、鎮痛剤、虫刺され塗り薬など]	★★★	
	マスク	外出される際、排気ガスで喉がイガイガすることがあります。喉が弱い方は、マスクや口を覆えるハンカチ等をお持ち頂くと良いでしょう。	★★★	
	のど飴	マスク同様、喉が弱い方はのど飴を持参されると良いでしょう。現地でも購入できます。	★★	
	日焼け止め・化粧品類	肌質にあったものをご用意ください。	★★	
	虫除け剤	電気・火を使わない室内用虫除けを持っていくと良いでしょう。また、肌にスプレーするタイプの虫除け剤もあった方が良いでしょう。	★★	
	洗面用具	最初のアメニティーとして、シャンプー・コンディショナー・石鹸・バスタオルをお渡ししています。 洗面用具は現地でも購入できますので、少量だけ準備して、足りない分は現地で購入するのが良いでしょう。お気に入りのものがある場合は、日本からお持ち頂くことをお勧め致します。 バスタオルに関しては、日本製に比べて吸収力が弱く、タオル生地がお肌に付くこともございますので、お荷物に余裕がある場合、予備で日本製のタオルをお持ち頂くことをお勧め致します。	★★	
	生理用品	現地でも購入できますが、フィリピン製は匂いがついており、日本製の方が品質が良いです。お肌が敏感な方、こだわりのある方はご持参されることをお勧め致します。	★★	
	オムツ	現地でも購入できますが、パンツタイプのものは売っている場所が限られており、日本製の方が質が良い為、心配な方はお持ち頂くことをお勧め致します。		
	粉ミルク	現地でも購入できます。[目安として約2週間分 800gで1,000ペソ]		
	日本食	特にお子様連れの場合、お子様がフィリピン料理を好まない場合もございます。ふりかけや味噌汁、日本のレトルト食品など食べ慣れたものをお持ち頂くことをお勧め致します。 また、フィリピンではどうしても野菜が不足しがちになってしまいますので、長期で滞在される方は、青汁やサプリメントをお持ち頂くのも良いでしょう。	★★★	
	お菓子	親子留学の方は、お子様のレッスン中にスナックタイムがございますので、毎日小袋で1つもしくは2つをご用意頂くことが必要となります。フィリピンではたくさんのお菓子が売られていますので、現地のお菓子を購入することもできますが、日本のお菓子を好まれる場合、日本からお持ちください。 ただし、こぼれやすいポテトチップス等のお菓子は禁止となっております。	★★	
	筆記用具	現地で購入することも出来ますが、日本品質を求める方は、日本からお持ち頂くことをお勧め致します。	★★★	
	クレヨン	親子留学の方は、お子様のレッスン中にクレヨンでお絵描きする場合がございます。現地のクレヨンを使用することもできますが、折れやすかったりするので、日本製のものをお持ち頂くことをお勧め致します。	★★★	
ハンガー・洗濯バサミ	特に女性の場合、下着だけはご自身で手洗いたいという方もいらっしゃると思いますので、旅行用の物干しローブがあると便利です。	★★		
眼鏡・コンタクト	余分にご用意ください。コンタクトレンズの洗浄・保存液は現地で購入できます。(80~250ペソ)	★★		
雨傘・日傘	1~5月まで乾季、6~12月までは雨季となっています。フィリピンでは突然雨が降ることもございますので、折りたたみ傘を持参されると良いでしょう。	★★		

現地の学校に通うプランをご選択の方は、おやつのに鉛筆・ケシゴム・ノート・クレヨン・ティッシュペーパーが必要になります。

※おやつは現地で購入が可能ですが、だいたい毎回の予算は10PHP(25円) ほどです



### 3、ドゥマゲテエリアについてもう一度確認しよう



南の島の代名詞「セブ」から20分の場所



シーサイドがとにかくおしゃれ



別名「紳士の街」安全なドゥマゲテ



フィリピン最古のアメリカ教育の学校

## 世界7位、日本と同レベルの治安.Philippines屈指の学園都市

### 日本人はまだ知らない。「世界的に注目」されるエリア

#### セブからわずか30分の場所

年間10万人以上の日本人が訪れるそのセブ島からおよそ30分の距離にドゥマゲテはあります。

ただし、このドゥマゲテでは街中で、ほとんど日本人を見ることはありません。

代わりに、欧米人をたくさん見かける、ここは一体どの国なんだ？と錯覚させるそんな街が、ドゥマゲテなのです。

#### 米誌Forbesで世界7位にノミネート

世界で移住したいエリアとしてノミネートしたドゥマゲテ、アジアでは4位に位置しています。なぜここまで注目をされているのかそれには幾つかの理由があります。世界的に注目を集めている場所だからこそ欧米人を始め多くの国の人が住む国際色豊かな場所。たまたま、ここはどこの国なのだろうかと思ってしまうかもしれない。それだけ国際色豊かな場所はドゥマゲテだけ。

### 3、ドゥマゲテエリアについてもう一度確認しよう

ドゥマゲテエリアは、比較的小さな街のため、基本的には「トライシクル」が主な移動手段になります。

例えば、街を越える場合などは、ジプニーやセレスライナーを利用しましょう  
自転車トライシクルは、短距離、未舗装路などを横断するエリアの場合利用をする必要があります。

ハバルハバルに関しては、ほぼ使うことはありません。

トライシクルは、乗り合いとなり、雨の時などはなかなか捕まりづらくなります  
また、乗り合いの乗客がいない場合などは、貸切という形になり、場所によっては乗客がいないため、貸切の金額での交渉が発生する場合がありますが、交渉すらも楽しんでみましょう。

短距離



自転車トライシクル 10php〜

中距離



トライシクル 8php〜

長距離



ジプニー 10php〜



ハバルハバル 50php〜

街を越える！



セレスライナー 20php〜



## 重要事項

片道の航空券ではフィリピンに入国  
することができません。  
かならず往復、もしくは第三国出国の  
チケットを用意してください。

日本出港時、空港で発券する際、航空会社より、  
30日を超えて滞在する場合はビザが必要であると  
案内されることがあります。実際には、フィリピンでは現地でビザが延長できるため、  
30日を超える日付の帰国便チケットでもフィリピンに入国できます。  
もしビザのことを聞かれた場合は、現地で延長する旨をお伝えください。  
空港の税関にて入国目的については、観光(Sightseeing)とお伝え下さい。  
また、旅行会社によっては、30日を超えて滞在する場合はビザが必要ということで、  
いったん30日以内に帰国日を設定するように言われる場合もあります。  
その際には、ご留学期間に合わせた機関のオープンチケットを購入し、  
30日以内の帰国日を仮に設定し、学校到着後に航空会社で予定の帰国日に変更してください。

ご注意事項：

フィリピンへは、片道のチケットでは入国ができません  
必ず、往復のチケットもしくは、第三国への出国チケットを持参ください。

**氏名** (Surname/Family Name: YAMADA, First Name: TARO)

**性別** (SEX:  MALE,  FEMALE)

**生年月日** (BIRTHDAY: 10/25/1990)

**職業** (OCCUPATION: STUDENT / OFFICE)

**国籍** (CITIZENSHIP: JAPANESE)

**パスポート番号** (PASSPORT NO.: TKXXXXXXX)

**パスポートの発行日と場所** (DATE AND PLACE OF ISSUE: 5/24/2012, JAPAN)

**日本の住所** (ADDRESS (Philippines): 38-43, Don Bonifacio Ave, Angeles city, Pampanga)

**フィリピン滞在中の住所** (ADDRESS (Abroad): 1-1126-5, Owadacho, Minumaku, Saitama city)

**フライト番号** (FLIGHT NO.: JQ78)

**出発地** (AIRPORT OF ORIGIN: NARITA)

**フィリピン到着日** (DATE OF ARRIVAL: 7/28/2013)

**ご署名ください** (Signature: 山田 太郎)

**税関(CUSTOMS)に申告するものが無ければNOにチェックしてください。**

**ARRIVAL CARD**

1 LAST NAME: NIKKO

2 FIRST NAME: TARO

3 MIDDLE NAME: NONE

4 CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS: 0300000000

5 PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER: MG1234567

6 COUNTRY OF FIRST DEPARTURE: JAPAN

7 COUNTRY OF RESIDENCE: JAPAN

8 OCCUPATION / WORK: OFFICE CLERK

9 FLIGHT / VOYAGE NUMBER: JL741

10 PURPOSE OF TRAVEL (check one only):  LEASURE / VACATION

11 SIGNATURE OF PASSENGER: (パスポートと同じ署名)



## マニラでの乗り換えについて



### ターミナル間の移動について

通常の国際線から国内線への乗り換えについてはターミナル3で完結しますが、ターミナル3から4に移動するケースやフィリピン航空専用のターミナル2から4に移動するケースがあります。時間に余裕があれば、空港内を巡回している無料シャトルバスがありますが、国内線のチェックインに時間がないと空港タクシーを利用するしか方法がなくなってしまいますのでご注意ください。

## ワンポイントアドバイス

マニラでのタクシー利用の場合、空港タクシーはとて高額な金額を要求してくる可能性もあるので、極力交渉をしてみてください。

もしくは、空港のwi-fiを使えるのであれば、「UVER」というアプリを利用して、配車することが可能です。例えば、マカティ市内であれば、約150-200phpほどで利用可能



### ■空港内の無料Wifiについて

普段、日本でインターネットが利用できる携帯もフィリピンではインターネットを利用することができません。日本での設定のまま、マニラに到着すると勝手にフィリピンの通信会社に繋がって、帰国後に高い通信費の請求がきてしまうので機内モードのままにしておきましょう。しかし、インターネットが必要なのは当然です。その際に利用できるのが空港内にある無料のWifi。スマホのWifi接続を「有」にすると、空港の無料wifiに繋がります。Globe社の画面がでますので、下に画面をスクロールして「同意」をしてインターネットに接続することができます。

## 荷物について再度確認しよう

### ■無料委託荷物（預け荷物）

航空会社により異なり、超過すると 6000~10000 円の超過料金加算されます。委託する荷物の重量はきちんと量って準備しましょう。

\*無料委託荷物の範囲は突然変更になることがありますので、必ず各航空会社の HP で確認いただき、あくまで目安としてお考えください。

\*LCCのセブパシフィックはweb予約時にオプションで機内預けの荷物量を選びます。

～セブ乗り入れをしているおもな航空会社の無料委託荷物範囲～

フィリピン航空	成田・名古屋発着便	1個あたり 23KG。2個まで。
	関空・福岡発着便	1個あたり 23KG。1個まで。
大韓航空	個数にかかわらず、総重量が 20KG まで。	
アジアナ航空	個数にかかわらず、総重量が 20KG まで。	

### ■機内持ち込み手荷物について

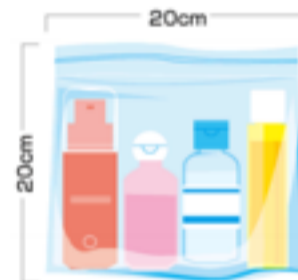
機内へ持ち込める荷物には航空保安上の制限があります。特に液体に関しては厳しい制限がありますので、必ずチェックしてください。

#### ～手荷物として液体を機内へ持ち込むためのルール～

100ml (g) 以下の容器に入った液体物で、容量 1 リットル以下のジップロックに、余裕を持って入れてください。

ジップロックに入っていれば、合計 1 リットルまで持ち込めます。

※100ml 以下の容器であったとしても、ジップロックに入っていない場合は持ち込みができません。



持ち込みにご利用できるジップロックのサイズの目安は、縦20cm以下×横20cm以下になります。

マチ付きの物は容量が 1 リットルを超えるため、使用はできません。

※ジップロックの持ち込みは、1人につき1つのみ。

委託無料荷物として、スーツケースなどに入れて預ける場合は 100ml を超えても大丈夫です。

### ■規制対象となる液体チェック!

「えっ! これも液体!」というものもあります。せっかく準備してもジップロックに入っていない、100ml (g) を超えているなどルールが守られていないと保安検査場で没収されてしまいますよ!

\*液体扱いになる品目の一例

・化粧水、液体薬、コンタクト保存液、虫よけスプレーなど明らかに液体のものは省きます。

\*「機内で食べよう!」などと思って買ったプリンやゼリーも液体物になるため持ち込むことができません。

ただし、出国手続き後に免税店エリアで購入したペットボトルなどの飲み物は持ち込みが可能です。

また、乗り継ぎをされる方は、乗り継ぎ先空港の保安検査で液体物持ち込み制限ルールが適用される場合があります。

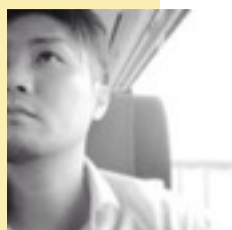
液体の免税品は、最終乗継空港の免税エリアで購入してください。

ハンドクリーム	歯磨き粉	日焼け止め
リキッドファンデーション	リップグロス	ジェル状口紅
洗顔フォーム	軟膏・塗り薬	マニキュア
マスカラ	リキッドアイライナー	制汗スプレー
水のり	修正液	万年筆のインク



## 5、空港での手順について

### 空港到着から、オリエンテーションなどの流れについて



■松岡 良彦



■野田浩平



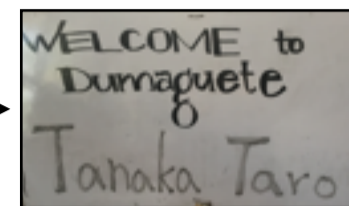
■村上智恵



■ジャニー

#### 【重要】

空港到着時はスタッフがお出迎えに上がります  
 空港の到着ゲートを出ましたら、  
 「WELCOME to Dumaguete 生徒様の名前」  
 の看板を持ったスタッフがお待ちしております。



下記の4名の中の1人がお迎えにいきますので、ご確認お願い致します。

#### 到着が土曜、もしくは日曜日の場合

所要時間	内容
	空港お出迎え
到着から 10分後	学校到着
20分前後	簡単な施設利用のご注意
	自由時間

#### 月曜日オリエンテーションの流れ

所要時間	内容	詳細
1時間程度	オリエンテーション	学校のルールや施設の利用方法につ
2-3時間	レベルチェックテスト	レベルのチェック を行います
2時間	シティーツアー	街を案内し、両替 や日用品の購入を
20分	グリーティング	入学式を兼ねた、 ほかの生徒さん達

#### フィリピンのお金/両替について

セブ空港もしくはマニラ空港に到着しましたら、両替を忘れずに行って下さい。  
 ホテルの宿泊費用の他にも空港からホテルまでのタクシーの利用など当校到着までに  
 出費が発生致します。

空港での両替の金額は大よそ、2000ペソ  
 ~3000ペソ (5000円~7500円) ほど  
 両替することをお勧めしております

#### オリエンテーション時に両替を

両替所によって手数料が異なります。  
 ドゥマゲテに到着したあとはシティツアー  
 の時にご案内するドゥマゲテ市内での両替  
 をおススメいたします。



6、現地での生活について

普段の生活の流れ

朝食の時間 7:00-7:45  
 昼食の時間 11:45-12:35  
 夕食の時間 17:45-18:35

門限 平日22:00  
 土日24:00

ただし申請をされた場合、土日は※外泊も可能です  
 ※成人の方に限ります、未成年者は保護者同伴の上になります

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
7:00	Breakfast						
8:00	レッスン					FREE	FREE
9:00							
10:00							
11:00							
12:00	昼食					FREE	FREE
13:00	自習時間						
14:00	レッスン					FREE	FREE
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							

※レッスン時間はコースによって異なります

現地校へ通学する場合

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
7:00	Breakfast						
8:00	現地の学校 (A)パターン					FREE	FREE
9:00							
10:00							
11:00							
12:00	昼食					FREE	FREE
13:00	現地の学校 (B)パターン						
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							

現地校へ通学する場合、お申し込み人数によっては  
 時間帯が(A)(B)パターンで変更になる可能性があります



## 6、現地での生活について



### ■本校舎住所

14-F-2A, Pinili Compound (Fronting Barangay Hall), Boloc-boloc Sibulan, Negros Oriental.



### ■ゲストハウス校舎住所

40 Mango Ave Piapi Dumaguete LAFUSION GARDEN & RESORT



### 緊急時の連絡方法

IP 電話番号: 050-5806-0874

現地電話番号: 0917-659-4608(globe)

現地についてから電話をする場合、空港などにいる人に電話を借りてコールを試してみてください。  
この際、借りることができたら現地の人に20PHPもあげれば快く貸してくれます。





# 世界で通用する会話力を

## 留学は「英語」の学習が第一優先

海外での生活、最初のうちは楽しくて楽しくて、どうしようもなく勉強よりも遊びに集中をしてしまうことがあります。体験を重視しているからこそ、もちろん遊ぶこともとても大切でも、留学という人生の一大イベントを「観光」で費やすのはもったいない。時間とお金を投資しているからこそ「英語の習得」に勤しみましょう。学ぶ時は学び、遊ぶ時は遊ぶ。このメリハリがないと確実に留学は失敗に終わります。

## 集団生活はいい影響も、悪い影響もある

集団生活は楽しい反面、ストレスももちろんあります。それも、長期で滞在をすればするほど、それは顕著に現れるでしょう。でも、これほどまでに人間性を成長させる要素はほかにはないかもしれません。集団での生活の中で、ストレスがたまる人の特徴としては「何をしてあげたか」よりも「何をしてもらったか」に注目をしすぎてしまうことです。集団生活を素晴らしいものにするためには「相手に何をしてあげられるか」この「思いやる気持ち」がとても大切になります。

## 伸びる人と伸びない人の決定的な違い

留学において、「伸びる人」と「伸びない人」の特徴は明確にしています。伸びる人の特徴は「生活のリズム」をしっかりと作り、自分のペースで「自習」を継続する人。そして「生活のリズム」がしっかりとしているからこそ、授業後に屋外に出て「実戦で体験をする」ということを自ずとする人なのです。「生活にメリハリがなく」「実行力」がない人は圧倒的に伸びが変わってきます。

## 留学を目一杯成功に導くための方法

留学を目一杯成功に導くためには、とにかく「生活のリズム」「実行」をすることにほかなりません。

そして、集団生活の中でいかに自分のペースを掴み、自分が「いい影響の輪に入る」ということが大切になります。

私たちの学校では、各お部屋にテーブルを用意していません。その理由は自習はしっかりと自習ルームで行ってもらうためです。自習ルームにいる仲間たちを横目に見るからこそ、もっと頑張れる。そんな環境の輪の中に入ることが大きなコツといえるでしょう。

## 留学で第二の人生をスタートさせる

留学には人生を大きく変えるチャンスが他聞にあります。人が大きく成長、変化するためには3つの「変える」が必要とされています。

- 1、住む場所を変える
- 2、仕事を変える
- 3、時間の使い方を変える

留学にはこれら全てが含まれており、ましてや海外という強制的に自分自身がリセットされる環境に身を浸すことで「大きな気づき」がたくさんあります。

海外での生活、共同での生活。不満を言えばきりがありません。しかし、楽しいことがたくさんあるのも大きな事実。留学という新しい自分に出会うイベント。

ようこそSTARTING POINT ENGLISH ACADEMYへ